

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 5 月 14 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 新潟県村上市宮ノ下1035番地

氏名 福田道路株式会社 村上支店
支店長 大野 雅彦

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0254-53-4135

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	福田道路株式会社 村上支店
事業場の所在地	新潟県村上市宮ノ下1035番地
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	80,000万円
③ 従業員数	27
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none">・ 廃プラスチック類 再生処理業者へ委託 → 原料として再資源化・ 木くず 再生処理業者へ委託 → 破碎して木材チップとして再資源化・ がれき類 再生処理業者へ委託 → 再生砕石として再資源化

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙管理体制図のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度 (6 年度) 実績】										
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	がれき類	混合管理型含む				
	排出量	8.130 t	5.23 t	5.90 t	3,529.05 t	2.55 t				
	産業廃棄物の種類									
	排出量									
(これまでに実施した取組)										
がれき類と土砂を分別し減量化										
【目標】										
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	がれき類	混合管理型含む				
	排出量	8.00 t	5.00 t	5.00 t	3,600.00 t	2.00 t				
	産業廃棄物の種類									
	排出量									
(今後実施する予定の計画)										
がれき類と土砂を分別し減量化										

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)									
	がれき類と土砂の分別									
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)									
	上記と同様									

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	がれき類	混合管理 型含む			
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t			
	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量								
(これまでに実施した取組)									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	がれき類	混合管理 型含む			
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t			
	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量								
(今後実施する予定の計画)									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	がれき類	混合管理 型含む			
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t			
	自ら中間処理により 減量した産業廃棄物の量								
	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により 減量した産業廃棄物の量								
(これまでに実施した取組)									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	がれき類	混合管理 型含む			
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t			
	自ら中間処理により 減量する産業廃棄物の量								
	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により 減量する産業廃棄物の量								
(今後実施する予定の計画)									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	がれき類	混合管理型含む			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t			
	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量								
(これまでに実施した取組)									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	がれき類	混合管理型含む			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t			
	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量								
(今後実施する予定の計画)									

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	がれき類	混合管理型含む			
	全処理委託量	8.130 t	5.23 t	5.90 t	3,529.05 t	2.55 t			
	優良認定処理業者への処理委託量								
	再生利用業者への処理委託量	8.130 t	5.23 t	5.90 t	3,529.05 t	2.55 t			
	認定熱回収業者への処理委託料								
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								
	産業廃棄物の種類								
	全処理委託量								
	優良認定処理業者への処理委託量								
	再生利用業者への処理委託量								
認定熱回収業者への処理委託料									
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
(これまでに実施した取組)									
委託基準に従って産業廃棄物を委託できる業者を選定し書面により契約を実施									

【目標】										
① 計 画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	がれき類	混合管理 型含む				
	全処理委託量	8.00 t	5.00 t	5.00 t	3,600.00 t	2.00 t				
	優良認定処理業者 への処理委託量									
	再生利用業者 への処理委託量	8.00 t	5.00 t	5.00 t	3,600.00 t	2.00 t				
	認定熱回収業者 への処理委託料									
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量									
	産業廃棄物の種類									
全処理委託量										
優良認定処理業者 への処理委託量										
再生利用業者 への処理委託量										
認定熱回収業者 への処理委託料										
認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量										
(今後実施する予定の取組)										
可能な限り優良認定処理業者から委託先を選定する。 また、再生利用が可能な廃棄物については、再生利用者への処理を委託する。 委託先処理業者には定期的に現地確認を実施する。										
※事務処理欄										

総括責任者	所属：新潟本店 本店長	
廃棄物担当	安全環境部 課長 技術部 課長	
役割	廃棄物処理 統括責任者	廃棄物処理方針の策定 廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認
	施工検討会	廃棄物処理に関する検討 ・廃棄物の発生抑制、再生利用、中間処理、適正処理の推進、計画的な廃棄物の管理運営を行う上で必要な事項を検討する。
	廃棄物管理担当 直轄工事所長	廃棄物処理計画の作成 収集・運搬業者、処理業者の調査・選定 委託契約の締結 産業廃棄物管理票の交付・管理 廃棄物管理状況の把握と改善策の検討 監督官庁への各種報告 その他関係する事項全般

